

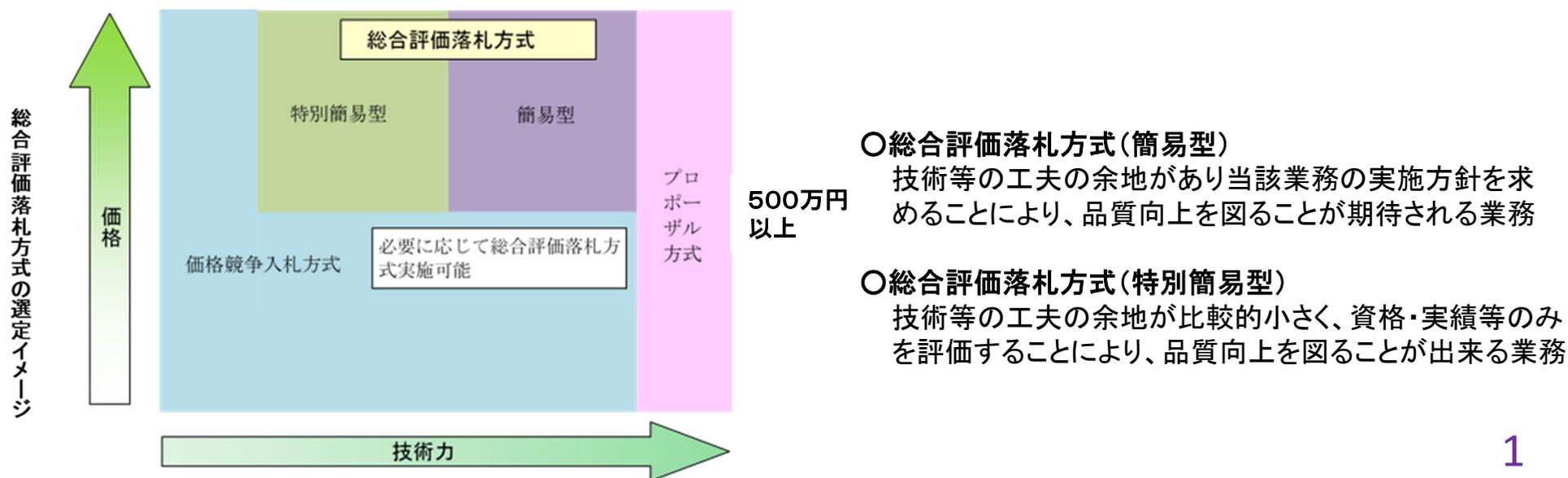
令和6年度 建設コンサルタント業務委託 総合評価(中間報告)

令和6年9月25日
山梨県総合評価委員会
県土整備部技術管理課

令和6年度の総合評価実施方針(建設コンサルタント業務)

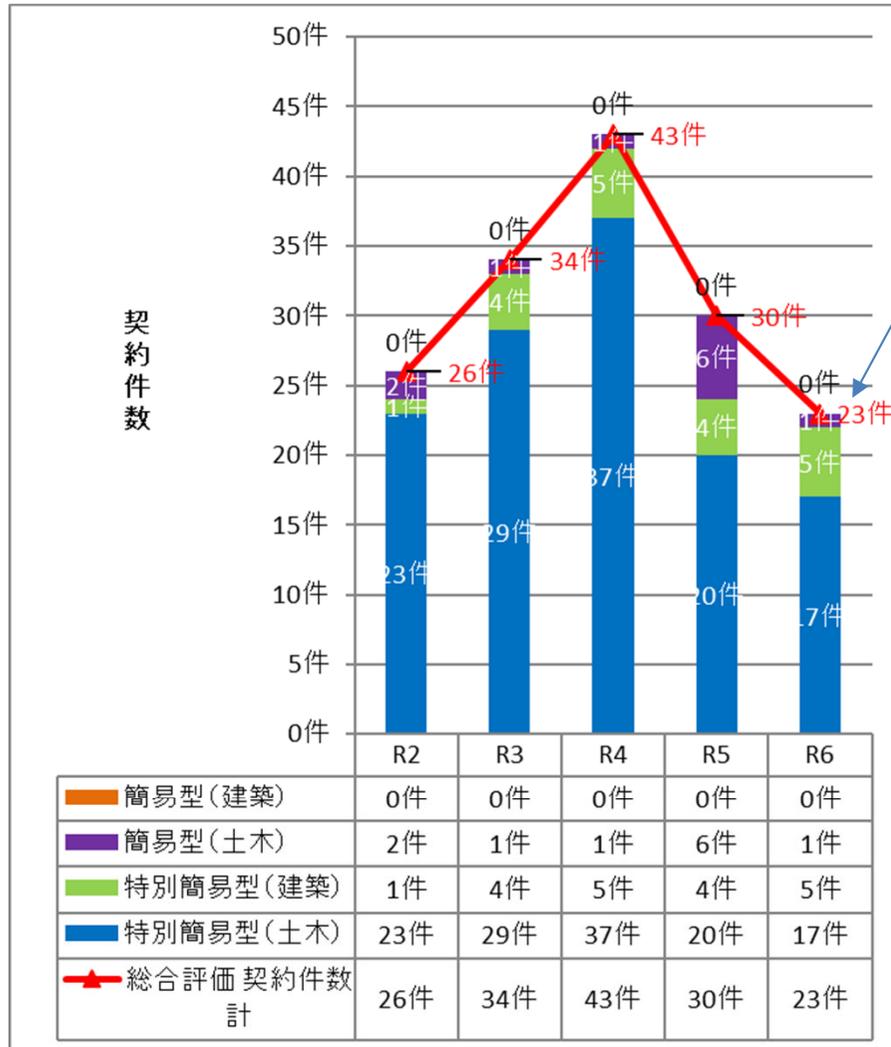
令和5年度第2回総合評価委員会で決定

1. 県土整備部が発注する**5百万円**以上の建設コンサルタント業務について試行する。
2. 技術等の工夫の余地があり当該業務の実施方針を求めることや資格・実績等を評価することにより、品質向上を図ることが期待される業務。
3. 試行件数は、各建設事務所及び支所、営繕課ごとに**5件**程度、特設事務所を含め全体で**40件**(土木**35件**、建築**5件**)程度とする。
4. 総合評価落札方式の型式については、実施方針、実績等を評価する簡易型と実績等のみを評価する特別簡易型の2種類とする。
5. 低入札価格調査制度を導入し、ダンピング受注の防止を図る。
6. 試行する業務については、一般競争入札を導入する。
7. 意見聴取は工事にあわせ、毎週木曜午後2時から防災新館で実施、木曜日が祝祭日の場合は、前後に実施する。
8. 令和6年度第1回山梨県総合評価委員会開催を9月、第2回委員会開催を3月に予定する。



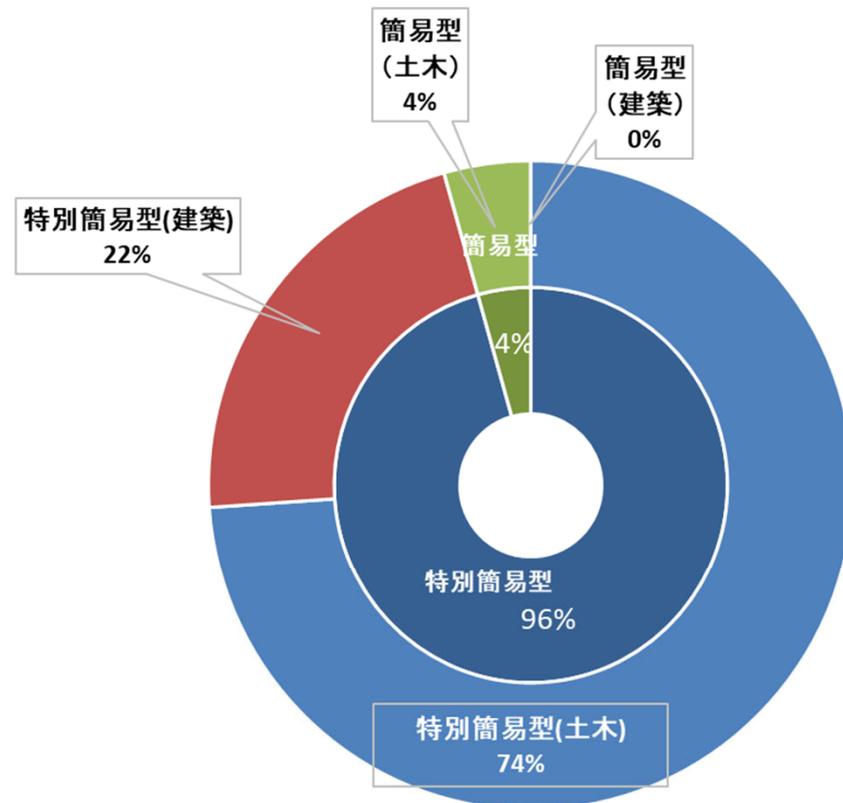
令和6年度実施状況(中間報告)

1. 総合評価落札方式を適用し契約した案件は、県土整備部で発注する建設コンサルタント業務 23件
2. 型別の件数・割合内訳は、特別簡易型 22件(96%)、簡易型 1件(4%)



※R6年度は中間値
4月～8月末までの契約件数

R6(実績) 総合評価実施状況(型別)



※R6. 9. 1時点 (R6年度は未確定)

※R2. 8月以降に公告する建設コンサルタント業務から試行を開始 (県土整備部のみ)

令和6年度実施状況(中間報告)

1. 業種・部門別では建設コンサルタント業(道路部門と河川、砂防及び海岸部門)が12件/全23件(52%)と最も多く占める。

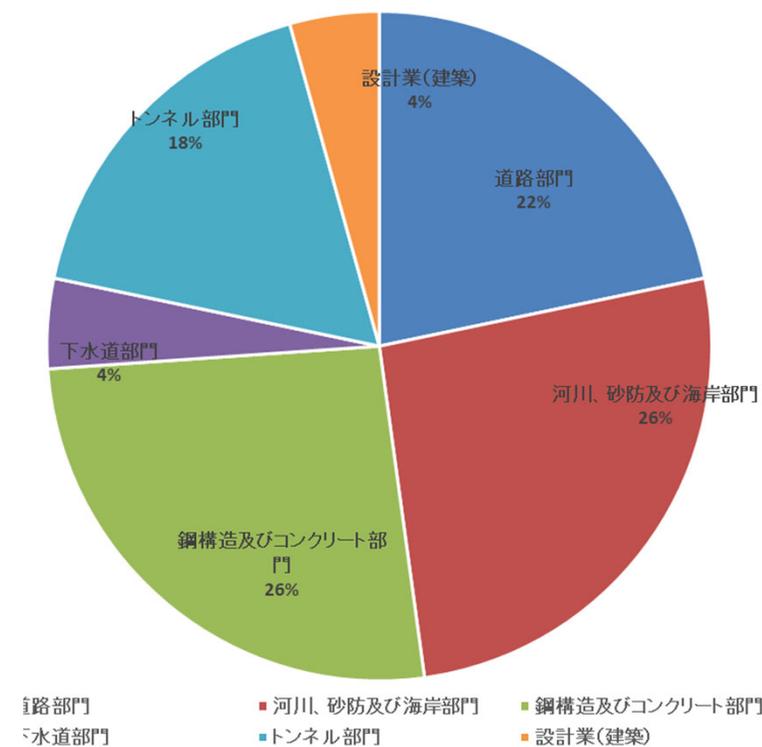
※R6.9.1時点(中間値)

R6(実績)

件数

業種・部門別		特別簡易型 (土木)	特別簡易型 (建築)	簡易型 (土木)	簡易型 (建築)	合計	割合
建設 コンサル タント 業	河川、砂防及び海岸部門	6	0	0	0	6	26.1%
	道路部門	5	0	1	0	6	26.1%
	下水道部門	1	0	0	0	1	4.3%
	鋼構造及びコンクリート部門	4	0	0	0	4	17.4%
	トンネル部門	1	0	0	0	1	4.3%
設計業(建築)		0	5	0	0	5	21.7%
合計(件数)		17	5	1	0	23	100%

R5(実績)総合評価実施状況(業種・部門別)



※R6.9.1時点

※県土整備部で発注する建設コンサルタント業務を対象